

**<洞爺湖町先端設備等導入計画 申請書提出用チェックシート>**

180615版

以下必要事項を記入し、本チェックシートを申請書に添付下さい。

事業者名			
住所(返送先)	〒		
本件担当者名		担当者メールアドレス	
電話番号		FAX番号	

【下記項目について提出前に確認を行い、右側のチェック欄に「✓」をチェックしてください(該当しない欄には斜線又は「該当なし」を記入)】

		申請者 チェック	受領側 チェック
<b>I 必要提出書類について</b>			
1	申請書(原本)、申請書(写し)、経営革新等支援機関の事前確認書、返信用封筒(A4の認定書を折らずに返送可能なもの。返送用の宛先を記載し、切手(申請書類と同程度の重量のものが送付可能な金額)を貼付してください。)		
2	【固定資産税の特例制度の適用を受ける場合】工業会等の証明書の写しが添付されているか ※追加提出の場合は先端設備等に係る誓約書も添付 ※工業会等の証明書の原本は		
3	【リースを利用して固定資産税の特例制度の適用を受ける場合】リース見積書・リース事業協会が確認した固定資産税軽減額計算書(いずれも写し) ※追加提出可能 ※ただし、申請者が納税する場合には不要		
4	提出資料の写し等は手元に残してあるか。 ※税制措置の適用を受ける場合は、税の申告の際に上記1~3の写しが必要になります。		
<b>II 申請書の記載事項について ※番号は申請書の項目番号と対応</b>			
表紙	申請書表紙に住所、記名、押印があるか(法人の場合は法人の実印を押印のこと)		
1	事業者の氏名又は名称、代表者名、法人番号(ある場合のみ)、資本金又は出資の額、常時使用する従業員の数、主たる事業を記載しているか		
1	認定対象の中小企業者であるか(資本金又は常時使用する従業員の数)		
2	計画の実施期間は、3年~5年となっているか		
3	①自社の事業概要、②自社の経営状況について記載しているか		
4	先端設備の導入について、①具体的な取組内容、②将来の展望が基本計画の内容に合致しているか		
4	労働生産性が年平均3%以上向上する目標になっているか(3年:9%以上、4年12%以上、5年15%以上)		
4	先端設備等の設備名/型式、導入時期、所在地、設備等の種類(省令に定める設備)、単価、数量、金額、工業会の証明書の文書番号(ある場合のみ)が記載されているか		
4	先端設備等の取得は、計画期間内に行われる予定か(認定前の取得も不可) ※固定資産税特例の適用を受ける設備については、平成33年3月31日までに導入するものであるか		
5	先端設備等の導入に必要な資金の調達方法と金額を記載しているか ※同一の使途・用途であっても、複数の資金調達方法により資金を調達する場合には、資金調達方法ごとに項目を分けて記載		
-	固定資産税の特例措置の適用を受ける場合、税制優遇の対象となる中小企業者等(資本金1億円以下、大企業の子会社でないこと)であるか。		
<b>III 配慮すべき事項について</b>			
先端設備等導入計画が人員削減を目的とした取組ではないこと。		確認	
公序良俗に反する取組ではなく、反社会的勢力との関係がないこと。		確認	
<b>IV その他</b>			
本計画の申請に併せて補助金等の活用を予定している場合、補助金等の名称等を記載	補助金等名称:		
	交付機関名:	申請時期:	平成 年 月(予定)
		代表者名(氏名を自署する場合、押印は省略可)	印
備考欄(市町村使用欄)		受付日 平成 年 月 日	
			申請書用